

News Release



県下商工会と一体となり
小規模企業の支援を行っています

【令和 6 年 5 月期 小規模企業景気動向調査報告書】

本会では、県下商工会地区内小規模企業の景気を把握するため、商工会の経営指導員に協力依頼し、小規模企業景気動向調査を毎月実施しています。

このたび令和 6 年 5 月期の調査結果がまとまりましたので報告します。

1 調査概要

- (1) 調査時点 令和 6 年 5 月 31 日
- (2) 調査対象 県下 35 商工会（うち 34 商工会より回答）【回収率 97.1%】
- (3) 調査対象業種 製造業（食料品・繊維工業・機械金属）、建設業、小売業（衣料品・食料品・耐久消費財）、サービス業（旅館・洗濯・理美容）の 10 業種
- (4) 調査方法 商工会の経営指導員に対するアンケート方式
- (5) 集計方法 質問項目（業況、売上、仕入単価、採算、資金繰り）の「好転・増加・上昇」とする数値からそれぞれ「悪化・減少・低下」とする数値を引いた値

2 概要（トピックス）

【一部業種でインバウンド活況に伴う需要増加も見られるものの、円安等による物価高騰の影響は一層強まっており、多くの事業者は利益圧迫に苦慮している】

産業全体の業況 DI（景気動向指数・前年同月比）は-17.4（前月-16.2、前年同月-13.7）で、前月比 1.2pt 悪化した。旅館業等では観光客増加に伴う需要回復が見られるものの、製造業や建設業等においては円安が資材価格高騰に拍車をかけ、業況悪化を感じる事業者も多い。

【製造業】

業況は-17.6（前月-15.6、前年同月-16.7）と前月に比べ 2.0pt 悪化した。円安や天候不順による原材料や諸経費の上昇もあり、一部では事業者同士で連携した元請への価格交渉の動きも出始めている。

【建設業】

業況は-23.6（前月-17.6、前年同月-8.8）と前月に比べ 6.0pt 悪化した。行政の補助支援もありリフォーム受注に改善が見られるものの、引き続き資材価格高騰や人手不足に苦慮している。

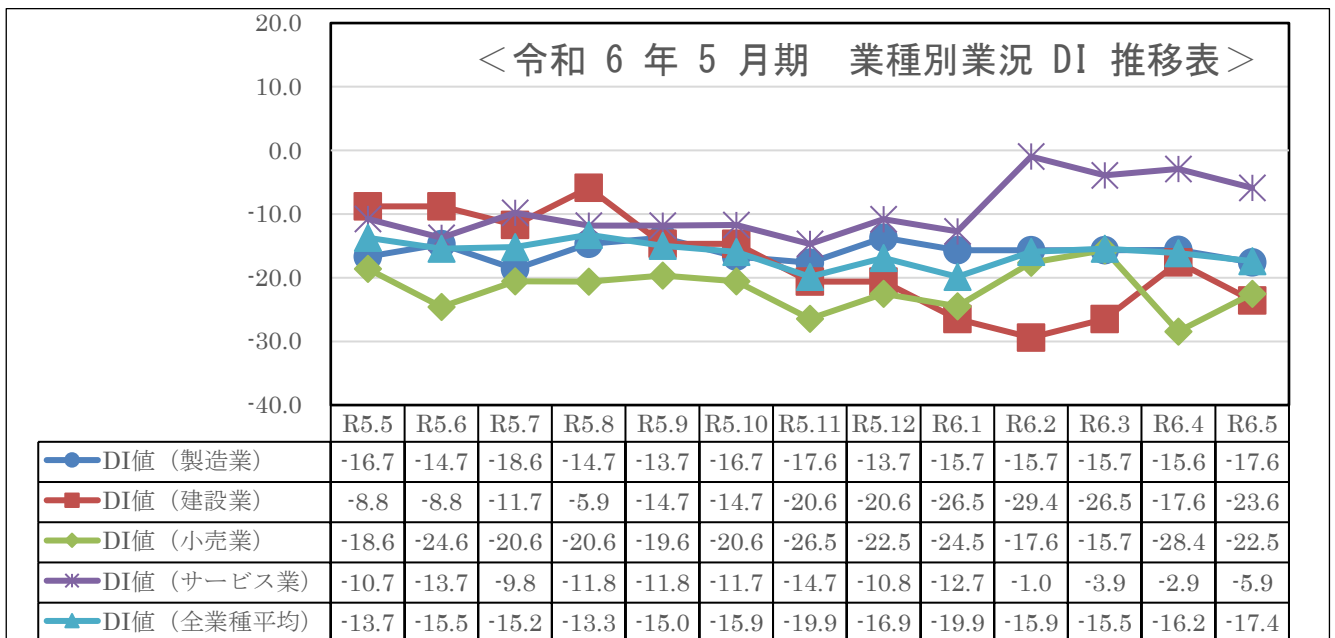
【小売業】

業況は-22.5（前月-28.4、前年同月-18.6）と前月に比べ 5.9pt 改善した。観光需要や気温上昇に伴う省エネ家電需要が高まっているものの、事業者の余力は少なく賃上げへの対応も課題である。

【サービス業】

業況は-5.9（前月-2.9、前年同月-10.7）と前月に比べ 3.0pt 悪化した。GWやイベント開催の正常化に伴い宿泊業は活況であるものの、洗濯業や理美容業では消費者の節約意識は高く、利益確保に向けて継続した取り組みが求められている。

3 本調査に関する問合せ 静岡県商工会連合会 産業振興課 Tel.054-255-9811 [担当:名波・片平]



＜経営指導員コメント抜粋＞

【製造業】（食料品製造業・繊維工業・機械金属業）

- ・食料品製造業では円安と合わせ天候不順も影響し各種原材料が高騰。値上げが無いものはほぼ無いほどで業況は厳しい。（伊豆）
- ・自動車部品製造業では、ダイハツ工業等の不正問題発生の際に影響を受けた企業があり、今後トヨタ自動車等の認証不正の影響も波及しないか危惧している。（富士駿東）
- ・一部の機械金属業では、同業者の廃業に伴い仕事が増加傾向にある。（中部）
- ・繊維工業では、インバウンド回復の影響か土産品やホテルで利用される寝具品の受注が増加している。（中東遠）
- ・受注はコロナ前に戻りつつあるが全ての費用が上昇し利益は薄い。2次下請けでまとまって、請負金額底上げの陳情をする動きもある。（西遠）

【建設業】

- ・若い職人を住宅メーカーが抱え込むケースも多く、人員確保に苦慮している。（伊豆）
- ・人手不足が建設業全般で問題であり、外国人技能実習生が重要な働き手になっている現場もある。（富士駿東）
- ・リフォームの受注は増加傾向にあり、福祉施設等の事務所やマンション建設は好調に推移している。（中部）
- ・市の予算による住宅リフォーム工事助成金事業の実施効果により、塗装業や大工工事業を中心に受注が活発になっている。（中東遠）
- ・円安が進む中、材料高騰を見越して見積もりを行うものの、工期中にさらに高騰し見込みを超えてしまう場合もある。（西遠）

【小売業】（衣料品小売業・食料品小売業・耐久消費財小売業）

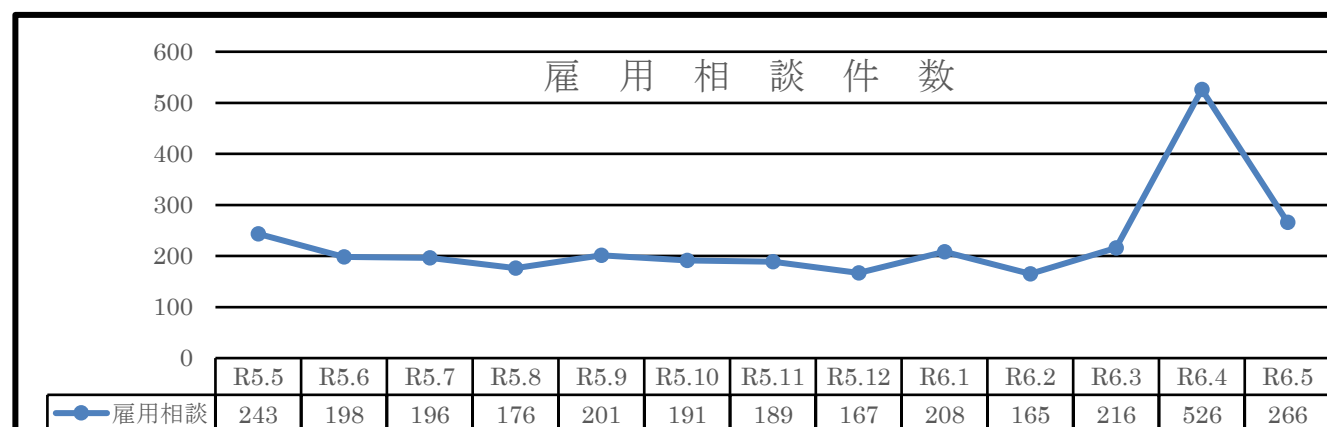
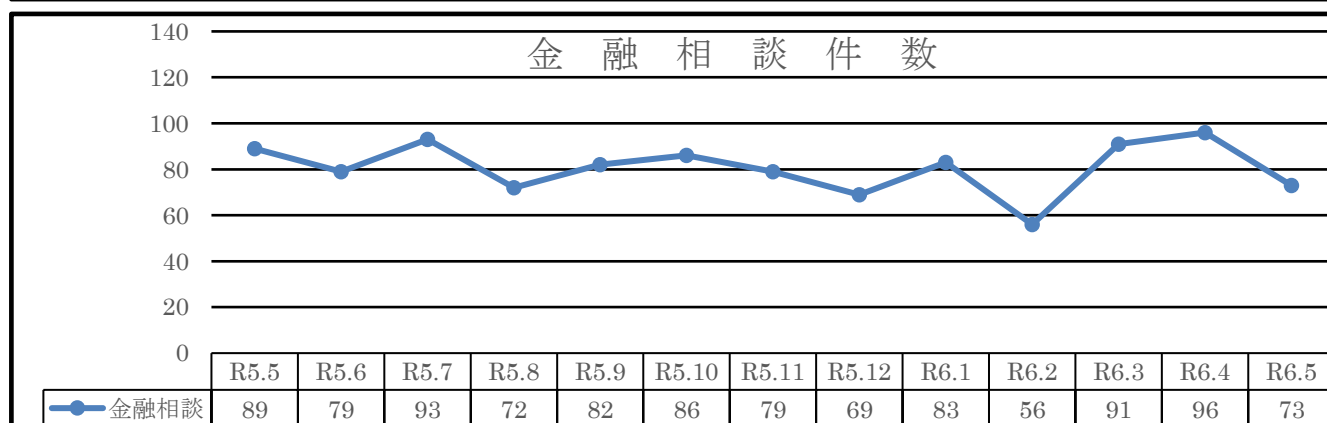
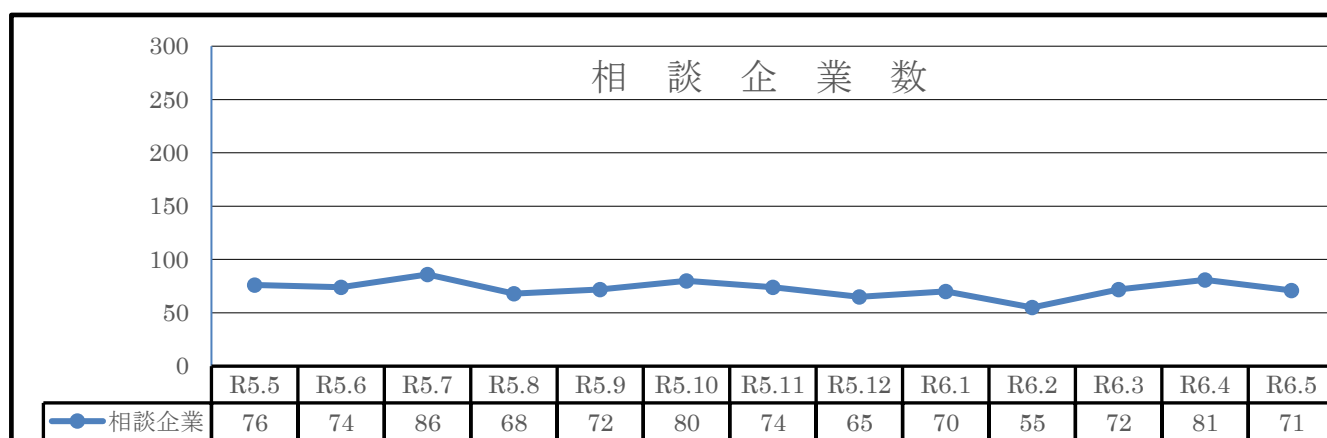
- ・伊豆を周遊する日帰り観光客が増え、ソフトクリーム等の売上が好調である。（伊豆）
- ・価格転嫁は進んでいるものの、余力は少なく賃上げへの反映は難しい様子。（富士駿東）
- ・全国的なインバウンド需要の上昇が仕入れ値を高騰させている声もあり、今後も影響を注視する必要があると感じている。（中部）
- ・省エネ家電への注目が集まっており、町からの補助金もあるため期待をしている。（中東遠）
- ・衣料品小売業では、高齢化もあり肌着等必需品以外で買い渋りが見られる。（西遠）

【サービス業】（旅館業・洗濯業・理美容業）

- ・GWは平日含め国内外からの観光客の増加が見られ、前年より売上額が増加した。（伊豆）
- ・旅館業では、GW終了後も観光バスの団体客が増えるなど好況であった。（富士駿東）
- ・特産の桜海老（春漁）が最盛期を迎え、マスコミにも数多く取り上げられたことで、蒲原由比地区では県内外からの来訪者が大幅に増加した。（中部）
- ・諸経費の高止まりに加え、家庭用洗濯機の高機能化に伴い業況は厳しい。（中東遠）
- ・理美容業では節約志向から低価格、短時間でカットを行う理容店が存在感を示す中、ヘアケアやマッサージなど美容業を意識した取り組みで顧客確保を試みている。（西遠）

金融・雇用相談実績月次報告(令和6年5月期)

内容別内訳 (※1件の相談で複数の対応をした場合はそれぞれにカウント)	今月	前月	前月比
【相談企業数】	71	81	-10
【金融相談件数】	73	96	-23
新規融資(借換えを除く)	48	56	-8
既存債務の借換え	17	30	-13
借入れ条件変更	2	3	-1
消費者金融・商工ローン関連	0	0	0
貸し渋り・貸し剥がし	0	0	0
その他	6	7	-1
【雇用相談件数】	266	526	-260



【金融相談】

金融相談件数は 73 件と前月(96 件)に比べ 23 件減少した。事業拡大やコロナ融資の返済に伴い、運転資金を中心とした資金繰り相談が多くあった。

<経営指導員コメント>

- ・法人成り等事業拡大に伴う運転資金の相談が増加している。(伊豆)
- ・仕事量の増加に伴う前向きな運転資金の相談もあるが、コロナ融資の元金返済開始に伴う相談にも対応した。(富士駿東)
- ・建設業から 2 件の相談があり、運転資金、設備資金をマル経にて対応予定。(中部)
- ・マル経の新規借入相談の他、借入後の事業進捗状況確認等を行った。(中東遠)
- ・コロナ融資の借換相談が多いものの、公庫、保証協会ともに追加融資が厳しいケースも増えており、高利ローンの利用増加を危惧している。(西遠)

【雇用相談】

雇用相談件数は、266 件と前月(526 件)に比べ 260 件減少した。人材確保に係る相談が多く、雇用助成金の他シルバー人材の活用も提案した。

<経営指導員コメント>

- ・雇用前のトライアル雇用助成金や雇用後のキャリアアップ助成金について、複数の相談に対応した。(伊豆)
- ・助成金交付に向け、要件を満たす賃上げの実施等を適宜案内した。(富士駿東)
- ・雇用保険手続き相談が主であるが、雇用調整助成金の相談も増加傾向にある。(中部)
- ・人手不足に苦慮している事業者が多く、シルバー人材等の活用も勧めている。(中東遠)
- ・売上が上昇してきた会社が、初の雇用ということで相談される方が増えてきている。人件費の上昇と人手不足のため、人材確保もなかなか大変になってきている。(西遠)

【その他商工会管内に関するコメント】

- ・5/19(日)に当町で初めてのトレイルレース「ユーラスエナジー河津カップ 2024 天城アタック 35」が開催された。参加者とボランティア、応援者など 350 人ほどの来町があり、前日の受付により宿泊施設の利用のほか、飲食店、土産物店などの利用による効果があった。商工会でも女性部、青年部などが協力した。(河津町)
- ・5/25(土)、26(日)に富士スピードウェイで「富士 SUPER TEC24 時間レース」が開催され、小山町商工会の優良推奨品の PR として出店した。(小山町)
- ・5/20(月)より、蒲原地区において地域活動団体(NPO やスポーツ少年団等)支援と商品券販売事業を組み合わせた「蒲原共通商品券コミュニティーサポートクーポン事業」が始まった。(静岡市清水)
- ・5/19(日)に、「森のKトラ市」を開催した。(森町)
- ・8 月から販売するプレミアム商品券事業に向けて、参加店募集や使えるお店一覧を記載したチラシの確認作業等準備を行った。(浅羽町)
- ・4/6(土)から開催されている浜名湖花博 2024 において、6/2(日)まで奥浜名湖観光グルメラリーを開催しており、東京や大阪や名古屋などの大都市のお客様も多い。経済効果も大きいことから今後はいかに地域外のお客様に継続的に奥浜名湖地域に訪れて頂いて奥浜名湖地域を楽しんで頂くかが課題となる。(奥浜名湖)
- ・5/19(日)に弁天島海洋公園にて「えんばい朝市」を開催した。(浜名)